



今月のテーマ

イースターのテーブルで祝う春の訪れ

インテリアコーディネーター、食空間プランナーで、日本クラブ・カルチャー講座の講師も務める大石育子さんに月替わりで食卓の演出術を教えていただく連載第2回目のテーマは、イースターです。

イースターとは、キリストの復活を記念する祝日。日本でもここ数年、認知度が上がってきました。もともとは宗教色の強い行事ですが、春分の後の最初の満月の次の日曜（今年は4月21日）に行われることから、春の訪れを祝う行事としての一面もあります。

卵とうさぎで「生命と豊穡」を表現

伝統的なイースターの飾り付けには、キリスト教における生命の象徴「卵」と、子どもをたくさん産むことから多産と豊穡の象徴とされる「うさぎ」を使います。春の花チューリップのブーケをセンターピースに、そこにシックな色合いのイースターエッグをアクセントにしているところがNYスタイルです。

子どもが主役のパーティーなら、陶器やガラス製の食器の代わりにプラスチック製のカップやお皿、紙ナプキンを使ってもよいですね。



生粋のニューヨークブランド、ポッターリーバーン

うさぎの絵が描かれたお皿は、インテリアブランドのポッターリーバーンのものです。うさぎのお皿は他のメーカーも多数出ていますが、ポッターリーバーンのものが一番シンプルで絵柄も可愛く、コーディネートしやすいのでおすすめです。

ポッターリーバーンは1949年、マンハッタン区チェルシーで創業した生粋のニューヨークブランド。家具からキッチン用品、食器まで幅広いアイテムがそろっていますが、特にアウトドア用のプラスチック製のお皿やワイングラスなどは、安っぽく見えずおしゃれなものが多く、日本では手に入らないので要チェックです。



Let's Try!

テーブルのセンターピースにも玄関の飾りにもなるイースター用のブーケを作ってみましょう。生花でもできますが、今回は長く飾ることを考えて造花を使います。丸く花束にまとめてワックスペーパーとナプキンやお気に入りの紙で包んでリボンや麻ひもをかけるだけでさまになります。花束の中にイースターエッグをしのばせれば、さらに雰囲気アップ。うさぎやアヒルなどのフィギュアも仲間に入れましょう。

【材料】

- ・好みの花材
- ・布ナプキン 1枚
- ・花用ワックスペーパー（なければプレゼント用の薄紙で）
- ・リボン、麻ひも、ラフィアなど
- ・プラスチック製のイースターエッグ（雑貨店や手芸店で購入可）



Let's Cook!

イースターといえば黄色。まずはスパークリングワインをオレンジジュースで割ったミモザのウエルカムドリンクで乾杯♪春野菜のミモザサラダ、ふわふわのオムレツやミートローフ（真ん中にはもちろんゆで卵）、スープはニンジンスープやコンソープ、ヴィシソワーズなど。アスパラやパブリカのムースにウズラの卵を飾り付けてもいいでしょう。メインディッシュにはチキンのクリームソテーやキノコのリゾットはいかがでしょう。デザートにはレモンケーキやイースターの飾りつけをしたカップケーキを。



今月のOne Pointレッスン「センターピース」



センターピースは、主にテーブルの真ん中に置くものを指します。専門用語で「ファーストキャッチ」と言うように、テーブル全体をキャンパスに見立て、テーブルのテーマや、趣旨を伝える重要な役割を果たします。また、テーブルに季節感や活気を与え、会話のきっかけを与えるトキンググッズにもなります。置いたときに食事のじゃまにならないことも大切です。



今月のNapkinワーク「うさぎ」

みんなで一緒にナプキンをうさぎの形に折りましょう。

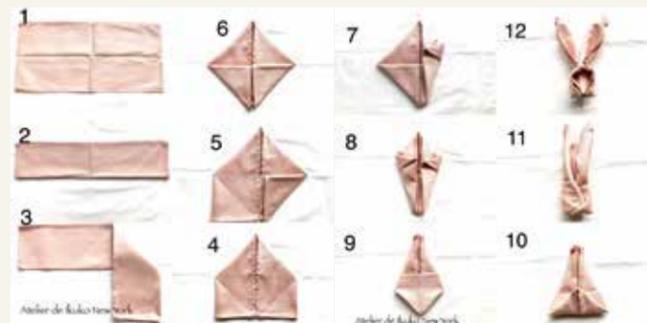
盛り上がること間違いなしです。

- ①ナプキンを半分に折る
- ②さらに長手方向に半分に折る
- ③中心から右側を折り下げる
- ④左側も同じように折り下げる
- ⑤右下を三角に折り上げる
- ⑥同様に左下も三角に折り上げる
- ⑦右側をさらに下から細長く折り上げる
- ⑧同様に左側も下から細長く折り上げる

⑨裏返す ⑩下の三角の部分折り上げる

⑪左右を折ってどちらかの折りしろにもう一方を入れる

⑫裏返して左右の耳の部分を開いて整えたらできあがり
*⑪で、ナプキンの素材によってはうまく折りしろに入らず開いてしまうことがあります。その場合は耳の下を麻ひもなどで結ぶとよいでしょう。また紙ナプキンの場合はセロハンテープでとめてもいいと思います。



大石育子
インテリアコーディネーター、食空間プランナー、英国式紅茶インストラクター。食空間プロジェクト(FSPJ)認定サロン、初級ディプロマ発行校Atelier de Ikuko New York主宰。東京ドームテーブルウェア・フェスティバル2019「特別審査部門」入選。日本クラブ・カルチャー講座講師、マンハッタン区在住。
<http://atelierdeikukony.amebaownd.com/>

*お知らせ Atelier de Ikuko New Yorkの「テーブルコーディネート実践初級講座」の春期(4~6月)生の募集を開始しました。お問い合わせ・申し込みは上記ホームページから。